

【第 18 回「熱血！高校生販売甲子園」企画概要書】

※令和 7 年 4 月時点での企画内容です。都合により、変更または中止の可能性があります。

1.企画概要

1 主催

高崎経済大学第 18 回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会

2 企画・運営

高崎経済大学第 18 回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会

3 開催日

令和 7 年 11 月 15 日(土)、16 日(日)

4 開催場所

群馬県高崎市連雀町大手前通り

5 参加チーム数

14 校 14 チーム(目標)

6 大会概要

実行委員会から各チームに資金 10 万円を貸与し、各チームはマーケティングを意識し商品を企画する。資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫し、販売活動を行う。各チームは売上、利益、接客、演出、地域性、大会スローガンとの関連性の各評価項目の審査と一般来場者投票を経て総合的に評価され、優勝を競う。

7 大会理念

豊かな地域を作るために世代を超えた交流と、次世代を担う若者の育成を目的とする。

8 前回大会実績

- 1)出場チーム数 11 校 11 チーム
- 2)参加生徒数 高校生:87 名 大学生:177 名
- 3)総得票数 2,046 票(一般投票)
- 4)協賛企業数 232 社



2.大会要項

1 主な大会ルール

- 1)大会参加選手は1チーム5～9人とし、原則1校1チームまでの申し込みを認める。
※事前に大会エントリーされていない者の参加は認めない。
- 2)試作費用1万円(実行委員会から支給)を除くすべての支出は貸与される資金10万円以内に収める。
- 3)備品以外の物資援助は受けてはならない。
- 4)メディア宣伝は資金の範囲内で自由に行ってよい。但し、宣伝を行う場合は事前に実行委員会に連絡すること。
- 5)大会終了後、貸与した10万円は実行委員会へ返金すること。また、利益の25%は実行委員会が回収し、大会運営に使用。

2 評価項目

- 1) 売上 2)利益 3)地域性 4)接客 5)演出 6)大会スローガンとの関連性

3 大会スローガン

今ある商品 カタチを変えて

4 表彰

- 1)優勝(高崎市長賞)
- 2)準優勝(高崎商工会議所会頭賞)
- 3)第3位(高崎商店街連盟賞)
- 4)特別賞(高崎えびす講市実行委員会賞)

※審査員は、議員、大学教員、税理士、大手百貨店社員、地域商店街の方など、様々な業種の方々に依頼予定。

3.大会スケジュール

5月12日(月) 参加高校募集開始

6月2日(月) 参加高校募集締め切り

8月18日(月) 高校サポート開始(大会当日まで週1回程度実施予定)

※相談の上、訪問回数を決定

・チーム名、テーマ決定

・商品企画、商品個数、価格、販売戦略、テント装飾、衣装等の決定

10月19日(日) 事前説明会

11月15日(土) 第18回「熱血！高校生販売甲子園」1日目

11月16日(日) 第18回「熱血！高校生販売甲子園」2日目

※翌年3月に交流会を実施予定